

平成 18 年 12 月 14 日

RUWVOB 会 様

去る 10 月 21 日（土）に開催した「RUWV 創立 50 周年記念の集い」は成功裏に終えることが出来ました。「RUWVOB 各位の力量今だ衰えず。」の感があります。

さて、その会場に於いて鈴木からご提案させていただきましたとおり、「RUWV 漂雲の山小屋特集号」を発刊すべく原稿を募集し、電子出版にて発行しようと目論んでおります。

上記につきましては会場で提案させていただいたとおりですが、改めて広く、且つ再確認するべく、今回の記念集会の出席者約 200 人、欠席連絡のあった方々約 200 人の 400 人強の OB・OG の皆様に 12 月 11、12 日頃到着の葉書による案内をしたところです。

そこで、RUWV 山小屋特集号発行にあたっては、矢張り「建設の構想、実際の建設、竣工前後」に関与された方々の生の声（注）

（注）山小屋建設の機運、山小屋委員会設立・活動、土地の選定とその理由、地主との交渉過程、設計図の出来るまで、資材の運搬ボッカ、基礎工事開始、基礎コンウチ、ブロック積み、臥梁完成、屋根葺き、食事当番こぼれ話、竣工式等々を骨格として編集したいとの考えから、別添の「RUWV 漂雲 50 周年記念山小屋特集号・台割表」（案）を作成しました。

もとより、400 名強の皆様には色々の考え方がおありかと想います。私たちスタッフも是が非でもこれを固執ものではありません。それこそ、皆様方の原稿の集まり具合に従わざるを得ません。

そこで、私たちスタッフで提示しました案では、お忙しいことでしょうか貴方様には、

(仮題等記載)

平成 19 年 3 月末までに、1640 字前後を目途として、原稿及び近影をお送りいただくか、直接畑中 健君の HP「RUWV OB のページ掲示板」に投稿いただければ有難いと考えています。（近影写真、関連する写真 2、3 枚もあれば活用させて頂きたい。これは郵送で）

私たちが目論んでいる「RUWV 漂雲山小屋特集号」をより充実したものとするべく、貴方様の貴重な原稿の寄稿をよろしく願いして、ご挨拶とさせていただきます。

RUWV 漂雲山小屋特集号編集スタッフ責任者（郵送原稿送付先）

〒639-0266 奈良県香芝市旭ヶ丘 4-10-16 鈴木正博

電話&ファックス：0745-77-1445 メール：m-suzuki@moon.odn.ne.jp